

新産業開発研究所 坂戸健司からのメッセージ

【ニュークリエーションリーダーゼミ】を なぜやろうと思ったか？！

新産業開発研究所の坂戸健司です。

私は、今現在、全国各地のクライアント様の会社に毎月出向いて、コンサルタントや社員教育、ビジネススキルアップのトレーニングZなどの指導をさせていただいております。

元々はマーケティングのプランニング、いわゆる企業戦略の立案をする仕事をしていました。しかし、その企画や戦略を立てても、実際にクライアント様において実践する適任の人材がない、あるいは新しいこと(プロジェクトの立ち上げ → 推進 → チーム作り)などに挑戦することに踏み出せない事が多くあります。

そして、そういった状況とその問題を解決できないという事がどのような会社様にもある事をこの20年経験してまいりました。そんな現場の状況に憂えている経営者や経営幹部の、方々から『なんとかしたい』『どうにかならないのでしょうか?』などというご要望に応えたいと思い、実戦部隊に対して、段取り、チーム作り、若手育成、プレゼン等々のトレーニングを今現在、数年から長い処で7~8年取り組んでおります。

そもそも、不思議な事に研修を行った会社は、受講生がどこまでできるようになったのかを検証をすることはありません。また研修は、一般的にはいわゆる座学が主体のものが多く、年に1回、もしくは3~6回のシリーズで終わってしまいます。この研修スタイルでは、私がお伝えしたいノウハウや技術に実際に取り組む人は100人の内数人もいないのではないかと思います。そして、それらを実際に1年、2年と継続できる人はごくわずかであるという事を、マーケティング関連の仕事や人材育成の仕事を20年以上行ってきた中で経験させて頂きました。

現場の人々を、
時間をかけて
育ててきました。
急がば回れです。
結果、間に合った会社を多く見
てきました。



以上のような事もありまして、今現在は単発(スポット)の研修スタイルは数社しかお受けしていません。(代理店、研修会社から継続してご依頼をいただいておりますので)

私は現在、さらなる社会貢献を目指されている会社の企業戦略の立案や経営者の方へのコンサルタント、新規事業の開始時にプロジェクト推進のチームメンバーへのトレーニングなどを行なっております。

そして、それらのコンサルタントで毎月、全国各地に出向いて、それぞれの会社の個性やニーズに合わせて事業発展のためのお手伝いをしております。

しかしながら事業改革やプロジェクト推進は、経営者の期待通りに、また思うような成果は出せないでいます。その理由は、部門担当、リーダーが不在ということです。経営者がトップリーダーとして取り組む事業については始めることができても、会社に何か別の問題やテーマが発生すると、その事業(新規プロジェクト)は減速してしまいます。

また、人材教育などに関しても、現場の部門長などに任せっぱなしにしていたりすると、新人教育などは自然消滅してしまったり、期待していた新人が辞めていったりします。そういった状況を見続けて考え出したプランが、【ニュークリエーションリーダーゼミ】です。

同封(添付)致しました資料をぜひご覧いただき、その主旨をご理解いただきまして、是非お一人でもこのゼミに参加頂きますようご検討ください。

必ず良い結果をお届けいたします。

